

平成26年度当初予算 予算要求シート

整理番号	-	マスタープラン 3つの挑戦	-	マスタープラン 施策番号	1 - 7	局・課名	防災計画室
区分	重点						(単位 千円)

事業名	防災対策推進事業				
関連事業	事業費	平成24年度決算額	平成25年度予算額	平成26年度要求額	
	事業期間	H ~ H	23,027	5,644	
事業目的	今年度要求のポイント 南海トラフ巨大地震の最大クラスの津波に備えて、自助・共助・公助による津波の防災・減災対策を推進する。 津波ハザードマップを活用して津波の迅速避難を市民へ周知啓発するとともに、津波避難ビル指定拡大や住民参加による津波避難訓練、地域と企業が連携した率先避難の取組みなどを進め、自ら主体的に避難できる市民を一人でも多く増やし、安全・安心な街づくりを推進する。				
事業内容	主な要求内容 (単位：千円)				
○津波率先避難等協力事業所登録制度の追加登録 地域住民等が津波避難を行う上で、「率先避難のきっかけ」を与え、共助の体制を強化するため、率先避難協力事業所の登録を推進する。 ○津波避難ビルの追加指定及び確実な避難の対策 浸水想定地域内の強固なビルについて、津波からの緊急一時避難場所として指定する。 ○津波ハザードマップによる迅速避難の啓発 校区自主防災組織の取組みを促進し、迅速かつ自主的な津波避難行動の大切さについて周知啓発する。	項目	25年度予算	26年度要求額	内容・積算等	
	津波率先事業所追加登録	50	3,112	ステッカー、避難誘導資機材等	
	津波避難ビル追加指定	5,012	2,067	看板設置費、保険料等	
	その他	17,965	465	事務経費等 (H25津波啓発看板、ハザードマップ作成経費含む)	
合計	23,027	5,644			
スケジュール (経過及び今後展開)			その他 特記事項		
【経過(～25年度)】	【26年度】	【今後(27年度～)】			
津波避難計画策定 津波ハザードマップの配布 津波率先避難等協力事業所登録制度創	・津波避難ビル・津波率先事業所の追加 ・地域防災計画の見直し ・率先避難の啓発推進	・津波避難における課題対応			